

矢板市生涯学習推進計画5期計画（概要版）

1 策定の趣旨

社会の急激な変化に対応し、生きがいに満ちた豊かな人生を送るため、生涯にわたる学習活動を振興するために、これまでの生涯学習の振興方策を継承し発展させてきた〔4期計画〕の進捗状況や成果と課題を踏まえ、市民の学習活動や学習の成果を生かす活動を更に拡充できる生涯学習に関する基本的な施策などを体系的に構築する生涯学習推進計画〔5期計画〕を策定するものです。

2 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

3 基本理念

「心に彩り 体に潤い 地域の絆で 未来につなぐ人づくり」

現在の社会情勢は、人口減少と超高齢社会の到来、大規模災害の頻発、世界的感染症への対応、AIの進展による社会変革など、個人がゆとりのある人生を描くことは難しい状況にあります。このような状況下においては、身近な人々との繋がり的重要性を確認することや自分が学びたいこと、やってみたいことにチャレンジすることで、新たな発見、喜び、充実感を得ることが必要です。このことから、心に彩りが芽生える、体に潤いを与えられる学習メニューや学習環境を整備するとともに、地域の絆を再認識し、未来を見据え、子どもたちの成長を地域ぐるみで行えるような人づくりを推進することを基本理念とします。

4 重点事業

◆地域学校協働活動事業・・・成果指標／学校支援ボランティア要請回数（1校年間平均）

地域学校協働活動は、学校と地域がパートナーとなり、地域の高齢者、成人、学生、保護者、NPO、PTA、民間企業、団体・機関など幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が「連携・協働」し、地域の子どもたちと一緒に育てていく活動です。

◆日本遺産活用推進事業・・・成果指標／人材育成（ボランティア解説員）

矢板市は、那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会（那須塩原市、大田原市、那須町）と連携し、矢板武記念館、山縣有朋記念館などの構成文化財の価値を高めるとともに、地域活性対策として観光への活用を図ります。

◆デジタルミュージアム整備事業・・・成果指標／デジタルミュージアムオンライン講座受講者数(累計)

市内の指定文化財や郷土資料館収蔵品、芸術文化を紹介する動画コンテンツを制作し、オンラインにより、いつでも、誰でも気軽に文化芸術に触れることのできる仕組みを構築していきます。さらに、小中学校でのICT（情報通信技術）を用いた学習環境に対応し、学校現場で郷土教育を積極的に推進することのできる環境づくりを目指します。

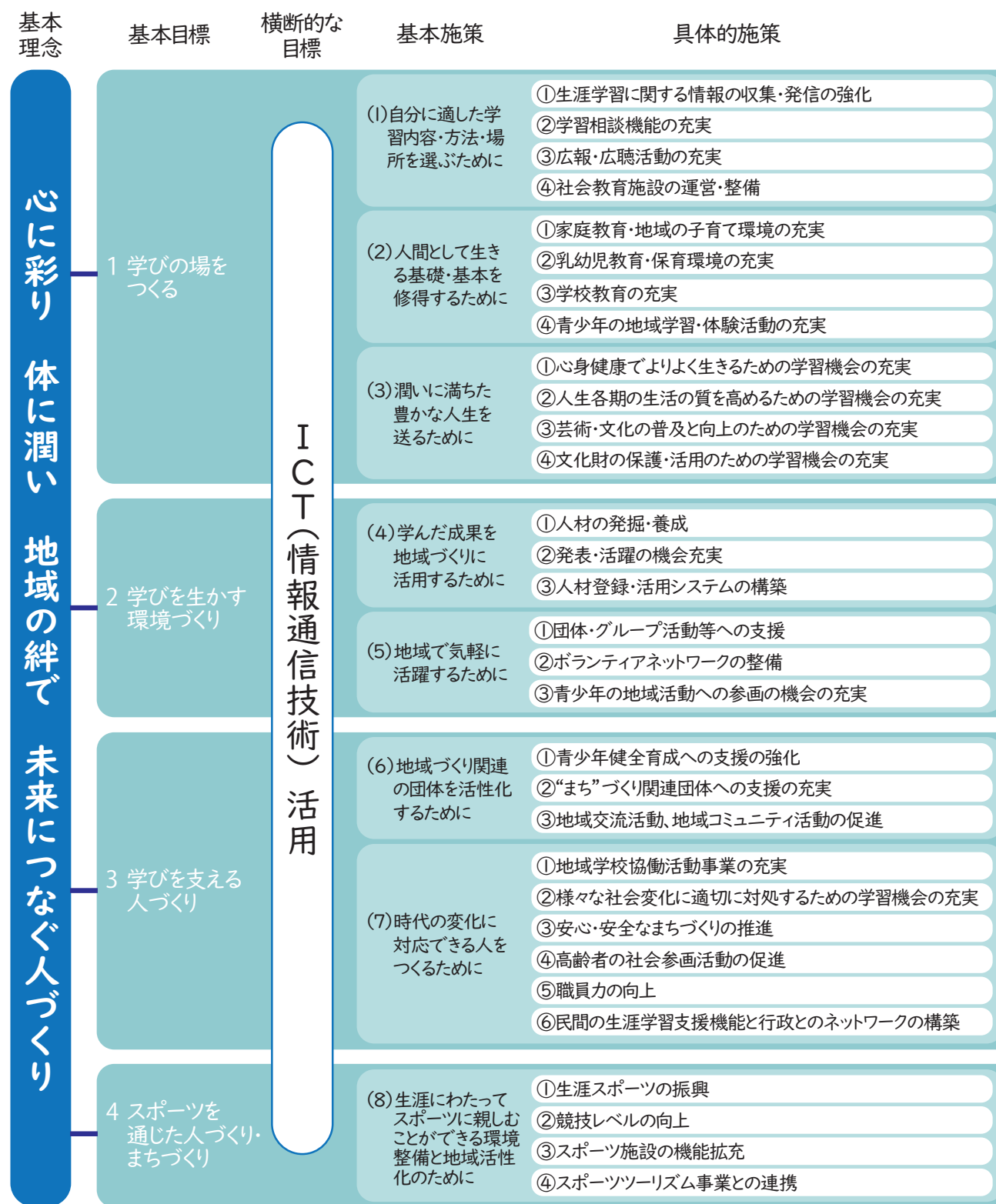
◆生涯スポーツ推進事業・・・成果指標／スポーツ教室等参加者数の割合

市民一人ひとりが、関心や適性等に応じて安全な環境の下、日常的・自発的にスポーツに参画することは、健康の維持増進と体力の向上に役立つだけでなく、明るく豊かで生きがいのある生活を営む上で極めて重要で、その機会を確保するため、ハード（施設等）・ソフト（プログラム・指導者等）両方の環境整備に努めます。

◆文化・スポーツ複合施設整備事業・・・成果指標／年間維持管理費

とちぎフットボールセンター内に矢板市文化会館、矢板市体育館等の複合施設を新設し、文化活動、生涯スポーツ、健康づくりの拠点施設として整備し、まちなか交流拠点と防災拠点としての施設整備を図ります。

計画の体系



問い合わせ 矢板市生涯学習推進本部（生涯学習課）

☎ 0287-43-6218



詳しくはこちら